

平成30年度 中丹広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
1	<p>【いきいき魅力ある地域資源を力に】</p> <p>■「もうひとつの京都」の推進により魅力あふれる地域づくりを進めます。</p>	<p>① 京都舞鶴港や「海・森の京都」の魅力ある地域資源を活かした観光誘客を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京阪神・中京圏においてクルーズ誘客プロモーションを実施 3回 ・京都舞鶴港周辺のまちなかに「立ち寄りスポット」設置 延べ30店舗 ・「海の京都駅」で北部の特産品を展示販売する「海の京都観光マーケット」の開催 5回 ・「文明開化特別列車」で近代化遺産等にスポットを当てたツアー催行 参加70人 ・「京都縦貫トレイル（仮称）」づくりと「万燈絵巻」等の実施 道普請ツアー参加者40人、地域自主イベント4地域 ・多様な里山体験が楽しめる「農家民宿村」形成への支援 2地域 ・「由良川・大江山 SEA TO SUMMIT」開催等による誘客 参加2,200人 <p>② 中丹地域ならではの食材を生かした特産品開発等を通じて地域の魅力づくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の視点による「中丹いち推し商品」の選定・開発 10点 ・森の京都ジビエフェアの開催と新規メニューの開発 参加店舗45店、新規メニュー開発10点 ・高品質な一番茶が飲める「中丹茶カフェ」認定3店舗（各市1店舗） ・主要農林水産物の年間生産額（万願寺甘とう、茶、丹波くり、丹後とり貝等）10億円 ・「海の京都」を食いつくせ！フェスタ等の開催 参加10,000人
2	<p>【京都力を発揮し、住み続けたいくなる中丹地域へ】</p> <p>■育・職・住の充実した持続可能な地域づくりに取り組みます。</p>	<p>① 人手不足解消、移住・定住促進に向けた環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の人材確保力の向上に向けた研修会・企業と学校との交流会の開催 参加50社 ・都市部でのセミナー等により移住を促進 管内3市の移住相談窓口を通じた移住者数220人 <p>② 子育て世代や高齢者までが安心して地域で暮らせる包括的な支援体制づくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中丹子育て包括支援プラットフォーム会議」や「生活支援体制整備中丹圏連携会議」等により、地域ぐるみの子育て支援体制づくりや各市の生活支援事業の充実を支援 ・子育て中の親子（赤ちゃん先生）が高校を訪問し子育て座談会やふれあい体験を実施 3校[29年度から3年間で管内全11校]

（注）目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。

平成30年度 中丹広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
2		<ul style="list-style-type: none"> ・クラウド・ソーシングの活用等による多様な働き方の創出に向けたセミナー等の開催 4回 <p>③ 小・中・高・大学生等の若者をターゲットにU Iターンや地域への愛着涵養を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中丹地域の暮らしや人の魅力を若者に対して発信 SNS登録者等 4,000人 ・中小企業と地元学校との関係強化 教職員向け企業見学会の開催 参加9社、10校
3	<p>【安心・安全な中丹地域へ】</p> <p>■安心・安全のためのソフト・ハード施策の充実に取り組みます。</p>	<p>① 原子力災害に備えた避難体制を整備・強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時のフェーズごとに関係する部署が行う対応や業務の手順をまとめたマニュアルを整備 ・各市と連携した府民参加による広域避難訓練を実施 ・原子力災害発生時重点避難路線の整備推進（田井中田線、舞鶴野原港高浜線、小浜綾部線、上杉和知線、舞鶴和知線等） <p>② 住民や国・市と連携した総合的な治水対策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の由良川治水対策事業と連携した支川改修（相長川、大谷川、大砂利川等）や道路の嵩上げ（国道175号[福知山市下天津、舞鶴市小津田]、舞鶴綾部福知山線[福知山市川北～猪崎]、内宮地頭線[舞鶴市地頭]）の推進 ・河川の洪水浸水想定区域図の作成・公表（大谷川、大砂利川、上林川等）や、内水対策としての排水ポンプ車の配備などソフト対策の推進 ・市の下水道事業等と連携して市街地中心部の河川改修等推進（弘法川・法川、高野川） <p>③ 公共施設の老朽化が原因となる事故を防止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府公共施設等管理方針に基づく公共施設の点検及び補修実施 点検：橋梁 78 橋、トンネル 19 本 補修実施：橋梁 3 橋、トンネル 2 本

（注）目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。